

ひしもにた

議会だより

発行：群馬県下仁田町議会



下仁田小運動会



元気よく選手宣誓

あなたと議会を結ぶ

確かな情報と信頼

定例会	2
一般質問	4~6
委員会報告	6~8
町民の声	8

新しい議会構成が決まる

平成25年9月定例会

9月定例会は、9月4日から20日までの17日間の会期で開催されました。改選後2年が経過し各常任委員会の任期が満了するのに合わせて、正副議長が辞任したことを受けて、正副議長の選挙などを行い新しい正副議長及び各常任委員会等議会構成が別紙のとおり決まりました。

また、人事案件・条例改正・補正予算・決算認定等審議し、一般質問は3人が行いました。議案等の審議結果は、別表のとおりです。

就任のあいさつ

町民の意思を町政に反映

佐藤 公夫

を実施しております。

この度の構成で議長選挙において、指名推選で議長に就きましたが、力不足は否めません。その分知恵を出し汗をかき、町民皆様の期待にこたえるため努力してまいります。

これからの下仁田町は

色々な要因で、交流人口の増加が期待されますが、経済的効果が得られる施策が必要です。あわせて定住人口対策に真剣に取り組みなると、町税収が減り行政サービスに支障をきたします。また、下仁田町は超少子化であり、超高齢化を目前にせまっております。今こそ議会と執行が一体となつて将来に備えなければなりません。町民各位のご理解とご協力を賜り、住み

よい町づくりのため努力する覚悟であります。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさついたします。



議員任期4年間の中間に、恒例で議会構成の変更

皆様の教えを請い精一杯努力

岩崎 正春

き縮まる思いです。

もとより浅学非才な私でありますので皆様の教えを請いながら精一杯努力をしていくつもりです。

国内情勢もデフレ脱却に向けた経済政策が続いておりますが、経済回復の兆しもなく先不透明な状況にあ



このたび副議長という重責を担うことになり身の引

監査委員

島崎 紘一



予算執行状況の検証していきます。

堀岡佐高島千
口田藤瀬崎野
博武勇政紘榮
志二二信一治
委委副委委委
員員員長員員



総務常任委員会



佐岩矢原木永
藤崎嶋暮井
公正榮秀弘正
夫春一男元之
委委副委委委
員員員長員員

社会経済常任委員会

議員役職一覧表

(平成25年9月20日現在)

議長	佐藤 公夫	副議長	岩崎 正春	監査委員	島崎 紘一								
	● 委員長	◎ 副委員長	○ 委員										
	議員氏名	永井正之	木暮弘元	矢嶋榮一	原秀男	岩崎正春	高瀬政信	佐藤勇二	千野榮治	島崎紘一	堀口博志	岡田武二	佐藤公夫
委員会等													
総務常任委員会							●	◎	○	○	○	○	
社会経済常任委員会	○	○	◎	●	○								○
議会運営委員会			◎	○	○	○		●	○				
予算決算特別委員会	○	○	○	◎	○	◎		○	●	○	○	○	○
広報発行対策特別委員会	●			○	○	○	○	○	◎				
少子高齢化対策特別委員会			○	○		○				○	◎	●	
下仁田南牧医療事務組合議員		○					○			○	○	○	○
甘楽西部環境衛生施設組合議員			○	○	○			○	○				○
富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議員				○			○						○
国民健康保険運営協議会委員	○		○	○									
簡易水道等運営委員会委員	○		○	○									

一般質問

町政を問う



岩崎 正春議員

Q 町財政・税収対策は

議員 公債負担比率も改善し、徐々に健全化しているが、財政指数等はまだまだ低いので税収対策はどのようなか。

町長 人口減による減収が続いているが、若者が働ける場所の確保が急務で、雇用が見込められるようになれば、必要に応じて住環境の整備も視野に入れて、町税の税収につなげていきたい。

議員 消費税が8%に上がった場合の地方消費税の見込額は。

企画財政課長 平成26年4月に予定どおり消費税率が8%に引き上げられた場合、国税部分が6.3%、地方消費税交付金として1.7%が交付されることとなっており、これを平成24年度決算に置きかえてみますと、1

億3,500万円ほどと思われる。

議員 TPPから受ける町の農業に対する影響は調査しているか。

産業振興課長 TPP参加による影響はないと試算しており、こんにゃく、ねぎに関しては近々に影響が出るということはな

いとの意見が多い。

議員 塩漬けになつている町有地の有効活用は。

町長 国で奨励している代替エネルギーの太陽光発電の設置等も進めて、企業の協力を得られるかというところで手がけている。基本としては町有地を売れるところは売って、また有効利用できるところはしたいという考え方で進めてまいりたい。

Q 世界遺産荒船風穴について

議員 風穴改修工事と世界遺産登録後の訪問者の受け入れ対策は。

教育課長 荒船風穴は、史跡の場所であるとか交通の環境からしまして、大型バスによります一般的な団体ツアーの対象には比較的近いといえるのではというふうに考えており、来場者の著しい一時的な急増や、その後の急速な減少とか、そういったことは他の世界遺産に認定された遺産ほどではないのではというふうに考えている。既に県及び関係機関の支援を受け、道路の整備、駐車場の整備、2次交通の検討、ボランティアガイド養成等推進しているが、今後の見学者の増加に向けまして、より一層の環境整備が必要、たというふうに考えている。

荒船風穴は世界文化遺産登録も目指している。季節に応じた景観、自然体験ができる力を持っているものと考えており、

育機能や郷土愛の醸成を図っていきたい。

議員 ジオパークエリアの見直しは。

ジオパーク推進室長 多野郡内の町村も含めた広域周遊できるコース設定が重要と考えており、藤岡行政事務所長にお会いし、広域について協力をお願いをした。やはり広域での取り組みのほうがより支援を受けやすくなると考えている。



荒船風穴



島崎 紘一議員

Q 有害鳥獣対策の現状について

議員 被害の実態と県、町の対策の現状は。

産業振興課長 農作物の被害額は現地確認で平成16年が約640万円、平成24年で約300万円、防除対策としては、国、県、町の補助内容により50%から20%の設置補助があり業者設置型と自己設置型があります。捕獲対策としてはイノシシ、シカの捕獲奨励金1頭当たり3千円を今年度から8千円に考えております。

議員 1頭当たり8千円の根拠はどこから出したのか。

産業振興課長 国の補助額が8千円ということで郡内で足並みをそろえてました。

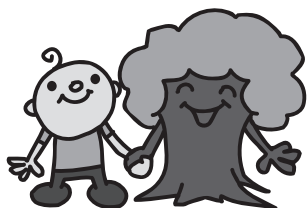
議員 前橋市は1頭当たり4千円を1万円に、高崎市でも捕獲処分費として

4千円を1万5千円に、ハクビシン、アライグマ3千円を5千円に増額している。再検討する必要があるのでは。

町長 郡内一律で定めましたがが猟友会と相談し協議していきたい

議員 捕獲オリの購入、増設置計画は。

産業振興課長 25年度推進交付金、支援事業で大型13基、小型13基購入する予定です。



Q 有害鳥獣対策特区の指定で年間銃器使用は

議員 特例の銃器延長が中止になるが町の対応は。

町長 被害を阻むことができたので中止には大きく反対すると意見を付けて

議員 猟期に関係なく被害は年間通じて発生、条件付きでも銃器の使用可能

な特区の制定は可能か。産業振興課長 緊急時以外

現行法では難しいが今後研究していきたい。

野生動物も学習能力が高い。花火、爆竹、追払いにも限界がある、新たな対策が急がれている。



防護柵とり付の様子

Q 被害対策実施隊員の減少と高齢化対応について

議員 隊員の変化と平均年齢の現状は。

産業振興課長 猟友会員数は平成11年度99名、24年度は49名で実施隊員は11年度50名に対し現在35名に減少、最高齢が84歳、最年少31歳で平均年齢67・8歳です。

議員 今年度捕獲オリが26基増設される(合計51基)高齢化と隊員の減少で管理設置活動に支障をきたす時が来る。消防団と同じような対応はできないか。

総務課長 町職員で猟銃とわなの免許取得者1人わなのみが1人いて2人も猟友会に加入し、実施隊員にも加入しており地方公務員の決まりで活動可能です。

議員 条例に問題ないとすれば今後想定される課題として隊員要請も必要ではないか。

町長 狩猟に興味を持ち鳥獣被害意識が強く率先してやってみようとするれば

推薦は固辞しない。一公務員として消防団ともどう同じような見解で参加してくれる人がいればそれにこしたことはない。

議員 狩猟免許取得、銃器の購入、使用、管理等ハドルは高い難しい問題もあるが現状を考えると積極的に取り組んでいきたい。それと平成20年制定された鳥獣対策実施隊条例の特例として狩猟税1/2の免除制度は3月31日で期限切れだが。

産業振興課長 狩猟税についての特例は継続されておりません。





木暮 弘元議員

Q 特別交付税について

議員 特別交付税3億36

84万の内、環境衛生組
合に2億4600万拋
出、残りの内訳、申請時
期と決定日はいつか。

企画財政課長 特別交付税

は一般財源なので使途の
報告義務はない。交付決
定は県より3月22日発
出、町は3月28日受け付
けた。

議員 入金日はいつか。

会計課長 25日に企画財政
課で起票し、この日に2
億4609万5000
円、復興財源として歳入
した。

議員 私は疑問に思い県庁

に確認したら3月22日国
の決定通知を受け同日下
仁田へ通達し入金は25日
と確認した。県通達が22
日、入金25日、すぐに対
処していたら31日専決処
分しなくても29日までに

内容でこの質問は答弁に
値しない。

議員 金は町を経由し、議

会で承認され環境議会へ
行くと捉えている。県は
繰上償還という形で25年
度中に返還要請中だと話
したが、間違いか。

町長 答弁に値しない。

議員 復興財源交付税であ
る。震災瓦れき処理をし
ていない町としては全額
返すべきではないか。県
内4市町が復興財源受け
入れと報道、県によると
その後伊勢崎、高崎は除
外された。下仁田、玉村
が残るが県内の放射能廃
棄物処分場受け入れの約
束はないか。

町長 瓦れき処理受け入れ

を約束していない。
議員 今日も疑問が拭い去
れない、筋の通る町政運
営すべきだと思う。

町長 瓦れき処理受け入れ

を約束していない。

議員 今日も疑問が拭い去
れない、筋の通る町政運
営すべきだと思う。



予算決算特別委員会報告

議案一覧表参照

本会議において付託された議案16件は慎重審査の結果全会一致で可決・認定
されました。

平成25年 下仁田町議会提出議案一覧表

第62号議案	下仁田町等公平委員会委員の選任について	全会一致
第63号議案	監査委員の選任について	全会一致
第64号議案	教育委員会委員の任命について	全会一致
第65号議案	教育委員会委員の任命について	全会一致
第66号議案	平成25年度下仁田町一般会計補正予算（第3号）	全会一致
第67号議案	平成25年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致
第68号議案	平成25年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全会一致
第69号議案	平成25年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第1号）	全会一致
第70号議案	平成25年度下仁田町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	全会一致
第71号議案	平成25年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号）	全会一致
第72号議案	平成25年度下仁田町水道事業会計補正予算（第1号）	全会一致
第73号議案	平成25年度下仁田町ガス事業会計補正予算（第2号）	全会一致
第74号議案	平成24年度下仁田町一般会計歳入歳出決算認定について	全会一致
第75号議案	平成24年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	全会一致
第76号議案	平成24年度下仁田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	全会一致
第77号議案	平成24年度下仁田町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	全会一致
第78号議案	平成24年度下仁田町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	全会一致
第79号議案	平成24年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算認定について	全会一致
第80号議案	平成24年度下仁田町水道事業会計利益の処分及び決算認定について	全会一致
第81号議案	平成24年度下仁田町ガス事業会計利益の処分及び決算認定について	全会一致
議案第82号	道州制導入に断固反対する意見書	全会一致

懲罰特別委員会委員長報告

第一回 9月13日 陳謝文の朗読

9月4日本会議場において、木暮弘元議員の不適切発言を議会運営委員会で、質したところ適切な回答がなかった。発言の取消及び訂正を一定の期間に申し述べることを伝えたが、取り消しをしない旨議長に報告がありましたので、木暮弘元議員を除く11名にて、懲罰特別委員会の設置となりました。

委員会に付託された「木暮弘元君に対する懲罰の件」について、審査をいたしましたので、その経過及び結果について報告いたします。

9月4日木暮弘元議員の一般質問の質疑に関する中で、法第132条(※2)、規則第53条(※4)、第101条(※5)に照らし合わせて議会の品位を著しく貶める発言をしたことは、法や会議規則に反すると、思われ、その部分として、

「議事を愚弄し、町民を欺く行為」、「二重申請、二重取り」、「二重の交付金申請による「不祥事」発言は、上記、法、会議規則に抵触すると思われる。

審査をおこなった結果、木暮弘元君の一般質問における発言は、法132条及び規則第53条、第101条に触れる行為である。木暮弘元議員の発言は、事実と異なる部分があり、議会全体に不信感を与え、あたかも議会の監視機能(チェック)が働いていないような発言により不正や不祥事が隠ぺいされたかのよう

に議会全体を貶める発言であり、議会の品位を著しく貶めた。よって、木暮弘元議員に対して、法第135条1項(※3)により全会一致をもって懲罰を行い、法第135条1項、規則第112条(※6)の規定により、陳謝文の朗読を、す

第二回 9月17日 3日間の出席停止

懲罰特別委員会は、13日及び17日に委員会室301において、本委員会に付託された「木暮弘元君に対する懲罰の件」について、審査をいたしましたので、その経過及び結果について報告いたします。

木暮弘元議員は、9月13日開催の議会本会議場において、議会、全会一致をもって採決をされた、陳謝文の朗読を議長の名に従わず、陳謝文の朗読を拒否したことは、皆さんご承知のことと、あります。秩序ある議会運営を行ううえで誠に遺憾であります。法第129条(※1)第132条、規則第101条、第108条に照らし合わせて議会の秩序、品位を低下させたことは、明らかな行為であります。

べきと決しました。木暮弘元議員による「陳謝文」は、

(表)の陳謝文の朗読とすべきと決しました。

甘楽西部環境衛生施設組合
甘楽西部環境衛生施設組合
合議会定例会が8月29日に開催されました。

甘楽西部環境衛生施設組合

・専決処分 平成24年度甘楽西部環境衛生施設組合補正予算(第4号)

・24年度決算認定について 全会一致で可決

・25年度補正予算(第1号) 全会一致で可決

陳謝文

「私は、9月4日の本会議において、一般質問の発言中に不穏当な言辞を用い、議会の品位を保持し秩序を守るべき議員の職責に顧み、誠に申し訳ありません。

一般質問中の「不穏当発言」を含む文言に関する部分の発言の取消を願います。

議会並びに関係者の皆様に対してお詫び申し上げるとともに、ここに深く反省し、誠意を披歴して陳謝いたします。」

《参照》

- ※1 法第129条
→ 地方自治法第129条(議場の秩序)
- ※2 法第132条
→ 地方自治法第132条(品位の保持)
- ※3 法第135条
→ 地方自治法第135条(懲罰の種類)
- ※4 規則第53条
→ 下仁田町議会会議規則第53条(発言内容の制限)
- ※5 規則第101条
→ 下仁田町議会会議規則第101条(品位の尊重)
- ※6 規則第112条
→ 下仁田町議会会議規則第112条(戒告又は陳謝の方法)
- ※7 規則第113条
→ 下仁田町議会会議規則第113条(出席停止の期間)

定例議会が7月26日に開催され4議案が提案されました。その結果は、次のとおりです。

下仁田南牧医療事務組合議定会例会
議案名等 審議結果

平成24年度決算に基づく病院事業会計資金不足比率について(報告)
(資金不足なし)

専決処分承認を求めるところについて(下仁田南牧医療事務組合職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例)
全会一致で可決

平成25年度下仁田南牧医療事務組合病院事業会計資本剰余金の処分について
全会一致で可決

平成24年度下仁田南牧医療事務組合病院事業会計欠損金の処理及び決算の認定について
全会一致で可決

町民の声

下仁田小学校PTA会長

黒沢 一彦 さん

昨年度から、下仁田町の4つの小学校が統合し、新下仁田小学校として、2年目の歴史を刻み始めました。統合前に比べ、大分雰囲気が違うと思うところ

あります。PTAの行事などで学校を訪れますが、休み時間に広い校庭で、のびのびと楽しそうに遊ぶ多くの子供たちの姿を目にして、とても活気に溢れて

いると感じました。また、私の小学校時代は、一クラスしかなく、クラス替えがなく、6年間ずっと同じでしたが、今は、小学校からクラス替えがあり、子供達は、楽しみながら、子供達は、楽しみながら、ではないのかと思います。

去る9月28日の下仁田小学校大運動会に多数の議員の皆様にご覧いただき、ありがとうございます。夏からの練習の成果が、どの種目にも表れていたと思います。

空調のある校舎・整備されたグラウンド・体育館など、非常にめぐまれた環境の中で、勉強や運動ができます。これも、限られた予算の中で、教育関連を整備していただき、誠にありがとうございます。

議会だよりには、下仁田町の「今」と「近い将来の方向性」があります。身近な自分たちの暮らしに直接かかわることがほとんどで、改めて自分の住む町に



スクールバスでの通学

編集室から

9月定例会において委員会役員構成が変わり、この度、私が委員長を2年間させていただくことになりました。前委員長同様に新委員の皆様協力の下、より良い広報づくりを目指していきます。今回は平成25年第3回定例会の主な内容について編集しました。

内容については、分かりやすい編集を心がけますが、ご意見等お寄せ下さい。

- 広報発行特別委員会
- 委員長 永井正之
 - 副委員長 千野榮治
 - 委員 原 秀男
 - 岩崎正春
 - 高瀬政信
 - 佐藤勇二



議会だより・会議録を
ホームページでご覧下さい。
<http://www.town.shimonita.lg.jp/>
問い合わせ先：電話82-2111
(内線610番)